

OnVUE 技術要件 (受験者用)

企業のネットワーク管理者は [Page 3 OnVUE 上級技術要件 \(ネットワーク管理者用\)](#) も併せてご参照ください。


推奨の仕様を満たす、または仕様以上の設備の使用を強く推奨します。最小要件は試験認定団体の必要に応じ、定期的に変更されます。

	最小要件	推奨仕様
OS	Windows 10 (64 ビット) (「S モード」を除く) Windows 8.1 (64 ビット) (「RT」を除く全エディション) macOS High Sierra (10.13) 以上 (ベータ版を除く) 注： Mojave で起動する macOS では、 OnVUE (proctorapp) などのアプリケーションにハードウェアアクセスするには、ユーザーからの許可が必要になります。受験者には、このアプリケーションを許可するようにプロンプトが表示されます。	
	注： Windows OS は正規の Windows 認証プロセスに合格していません。 <ul style="list-style-type: none"> • Windows 7、Windows Vista、および Windows XP テスト配信ではサポートされていません • Linux/Unix ベースの OS はサポートされていません 	
ファイアウォール	多くの場合、企業のファイアウォール (VPN を含む) やプロキシが原因で、配信が正常にできなくなります。個人所有の PC で試験配信を行うことを推奨します。業務で使用している PC には制限があるため正常に配信ができない場合があります。企業のファイアウォールのない環境で受験してください。	
RAM	OS 指定の最小限の RAM	4 GB RAM 以上
ディスプレイ	最低解像度： 1024 x 768 (16 ビット色)。	推奨解像度： 1920 x 1080 以上 (32 ビット色)。

OnVUE OP 3.0 ネットワーク管理要件


	最小要件	推奨仕様
	注：タッチスクリーンはすべて厳禁です。	
サポート対象インターネットブラウザ	最新バージョンの Edge 、 Safari 、 Chrome 、および Firefox （ウェブ登録やセキュアブラウザのダウンロード用）。	
インターネット接続	<p>快適に試験を受けるため、安定した回線速度（3 Mbps 上り/下り）が必要です。</p> <p>ワイヤレスネットワークではなく、有線ネットワークで受験することを推奨します。</p> <p>自宅から受験する場合、受験中は同居者にインターネット利用を控えるようご依頼ください。</p> <p>モバイルホットスポットへのテザリング接続は厳禁です。</p>	
Web カメラ	<p>Web カメラは、10 fps、640x480 の最低解像度が必要です。</p> <p>PC 内蔵 Web カメラ、外付け Web カメラのどちらも使用できます。</p> <p>注： 携帯電話を Web カメラとして試験配信に使用することは厳禁です。</p> <p>注： Mac OS ユーザーは、【システム環境設定】 で OnVUE を許可することが必要な場合があります：【セキュリティとプライバシー】 の 【プライバシー】 設定（カメラ）。</p>	
サウンドとマイク	<p>オーディオとマイクがミュートされていないことを確認してください。</p> <p>ヘッドホンやヘッドセット（有線または Bluetooth による接続）の使用は、試験認定団体から明示的に許可された場合を除き禁止されています。</p> <p>注： Mac OS ユーザーは、【システム環境設定】 で OnVUE を許可することが必要な場合があります：【セキュリティとプライバシー】 の 【プライバシー】 設定（マイク）。</p>	
ブラウザ設定	インターネット Cookie を有効にする必要があります。	
デバイス	物理キーボードを持たず OS の要件を満たさないタブレット端末はすべて厳禁です。	
電源	試験中のバッテリー切れを防ぐため、電源の接続を確認してから試験を開始してください。	

Mac 特有の注意事項

 **注** Mojave で起動する Mac OS のユーザーは、OnVUE などのハードウェアアクセスが必要なアプリケーションに許可を与える必要があります。受験者には、このアプリケーションを許可するようにプロンプトが表示されます。

最初のプロンプトで受験者が OnVUE を拒否すると、プロンプトは再表示されないため、**【システム環境設定】** から手動で許可を与える必要があります。**【システム環境設定】**、**【セキュリティとプライバシー】** の **【プライバシー】** 設定（マイクとカメラの両方）で OnVUE を許可する必要があります。さらに、OnVUE では、オートメーションと入力監視の許可が必要な場合があります。

これらの技術要件は、オフィス、ハードウェア、配信ソフトウェア、ネットワーク構成（ファイアウォールなど）、または受験に影響する複合的な要因を制御するネットワーク管理者が存在する会場から受験する受験者に適用されます。

 **注** 多くの受験者は、オンラインプロクター試験で正常に受験するために変更を行う必要はありません。

OnVUE 上級技術要件 (ネットワーク管理者用)

このドキュメントでは、OnVUE ブラウザロック、ピアソン VUE ブラウザロック、またはピアソン ITS セキュアブラウザを使用して**オンラインプロクター試験**を実施するのに必要なすべての技術要件と設定について説明します。記載されている設定や要件は、中レベル程度以上の技術スキルがある方を対象にしています。

これらの設定や要件は、対象設定や構成変更を完全に理解して確実に実施できる場合にのみ行ってください。これらの設定や要件を十分に理解していない場合は、**絶対に変更を行わず、まずは技術担当者に相談してください。**

必要な設定

- **推奨** : セキュリティソフトウェアで JavaScript の実行がブロックされないようにしてください。
- 一部のインターネットセキュリティやウイルス対策ソフトウェアについては、ピアソン VUE ブラウザロックセキュアブラウザ向けに例外の設定が必要になることがあります。
- 次の URL を、インターネット設定で信頼できるサイトとして追加しなければならないことがあります。これは、[\[コントロールパネル\]](#) > [\[インターネットオプション\]](#) > [\[セキュリティ\]](#) タブで実行できます。[\[信頼済みサイト\]](#) を選択します。次に [\[サイト\]](#) ボタンをクリックし、次の項目をウェブサイトのリストに追加します。なお、[\[このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 \(https:\)を必要とする\]](#) オプションの選択解除が必要になる場合があります。
 - http://*.pearson.com および https://*.pearson.com
 - http://*.pearsonvue.com および https://*.pearsonvue.com
 - http://*.proctorcam.com および https://*.proctorcam.com
 - http://*.starttest.com および https://*.starttest.com
 - http://*.starttest2.com および https://*.starttest2.com
 - http://*.programworkshop.com および https://*.programworkshop.com
 - https://*.*.twilio.com
 - https://*.*.pvue2.com
 - https://*.*.ably.io
 - https://*.*.ably-realtime.com
 - https://*.*.wowza.com
 - https://*.onvue.com

特定のシステムでは、次のいずれかの形式で追加すると、より効果的に動作

警告



することがあります :

- (1) <http://starttest.com>、
- (2) <http://starttest2.com>、
- (3) *.starttest.com、
- (4) *.starttest2.com、
- (5) *.programworkshop.com

ネットワークおよびドメインレベルの設定

このセクションでは、IBT 試験配信に使用する LAN/WAN に必要な設定について説明します。

これらの設定を行うには、中レベル程度から高度な技術スキルが必要になることがあります。

理解していない変更については絶対に実行せず、まずは技術担当者に相談してください。

- 試験配信のパフォーマンスをよりスムーズにするため、ワイヤレスネットワークではなく、有線ネットワークの使用を強く推奨します。
- VPN、プロキシサーバー、高度なファイアウォールセキュリティ設定、その他のネットワークセキュリティ対策（パケットフィルタリング、パケット検査など）を含むネットワーク設定を避けることを強く推奨します。これらの高度なセキュリティ設定により、最悪の場合、試験配信で深刻なパフォーマンスの低下を引き起こすことが報告されています。
- ピアソン IBT 試験では、ポート 80（HTTP）、ポート 443（HTTPS）、ポート 1935（ビデオストリーミング）で長時間の継続した接続が必要です。これらのポートのトラフィックを一切制限しないことを強く推奨します。

トラブルシューティングのヒント

- パフォーマンスに問題がある場合、または試験を開始できない場合は、次の内容を試してください。
 - 試験中は動作しているウイルススキャンを停止してください。一部のウイルス対策ソフトウェアがパフォーマンスに影響することがあります。
 - または -
 - ピアソン VUE に連絡して、ピアソン VUE ブラウザロックプロセスのアクションリストに例外を設定して、受験者や所属組織のインターネットセキュリティソフトやウイルス対策ソフトを許可してください。